



# World Stella News

Vol-19



2022.4.5

一般社団法人 地球環境改革再生機構®

東京本部 東京都豊島区巣鴨 1-10-3  
広島 Office 広島市中区舟入町 2-20

第三川端ビル 2階  
三栄広島ビル 4階

TEL : 03-5981-9131  
TEL : 082-232-0369

## 世界農業の混乱

- 種子が足りない。
- 農薬が足りない。
- 化学肥料が足りない。
- 燃料費が高い。
- 円安で海外の労働者が集まらない。



気候変動  
土壌汚染



現在の石油農法が崩壊



慢性的コンテナ不足

- 今後世界は自給自足が原則となります。← 輸入農産物の減少

## 食糧不足により各地で暴動

- 中国上海市では浦西地区がロックダウンになり部分的に食糧不足が起きています。日本では全く報道されませんが、これによる暴動が起きているようです。  
(現地：代亜麗・平井氏より)
- スリランカにおいても農薬・化学肥料がなく食糧不足に陥っており各地で暴動が起きています。  
(現地：津崎氏より)
- ヨーロッパでも食糧不足が始まりました。

このままでは日本も同じようになると思います。

## 欧米型農業の終演



うどんこ病のイチゴ

- 化学肥料が生み出されたのは 1919 年、ドイツ人フリッツハーバーによって空中の窒素を固定する方法が発見されました。
- 安定させるため硫酸イオンと結合され「硫酸アンモニウム」として固定されました。当時は使用方法がなく自動車の防錆材として用いられておりました。
- その「硫酸アンモニウム溶液」はドラム缶に入れられて保管されていたのですが、缶に穴が開き畑に流れ込んでしまいました。皆、最初は困ったと思ったのですが、硫酸アンモニウム溶液が流れ込んだところだけが農作物がスクスク伸び育ち、これが化学肥料のスタートということになったのです（廃棄費用もかかりません。）
- それから 100 年経過しました。  
今、世界の土壌はこの石油窒素の氾濫によって息も絶え絶えです。

## 自然農法に戻しましょう。

- 電解電子機能水 ECOMIZER®は土壌内に蓄積した硫酸イオンを瞬間的に中和、無害化します。
- ECOMIZER®の中には①豊富な電子と水素イオンを特殊な方法で固定化しています。その他にカリウムイオン ( $K^+$ )、水酸化物イオン ( $OH^-$ ) を含む特殊な溶液です。ECOMIZER®の表面張力は低く、極めて高い浸透力を有しています。
- ECOMIZER®農法の特徴は、
  - ①生産量を 20%~50%増やすことができます。
  - ②農薬及び化学肥料を大幅に減らすことができます。
  - ③栄養価が高く、品質の高い農作物をつくることができます。
  - ④安全でコストを低く抑えることができます。
  - ⑤使い方が簡単です。
 詳しくはホームページ <https://global-er.net> をご覧ください。  
世界 8 か国、約 2 万 ha での実績があります。(日本、中国、インド、メキシコ、ノルウェー、カンボジア、モンゴル、スペイン)



電解電子機能水農法（緑色）と通常農法（茶色）の差は歴然です。緑色と茶色の幅はそれぞれ 200m（モンゴルの小麦畑）



アボガド栽培農家アブランさんと娘さん（メキシコ）  
（農薬ではないので子供がいても安全、安心です）